

第 116 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 令和 3 年 1 月
- 2 開催場所 アンケートによる書面開催
- 3 委員総数 10 名、出席（回答）委員数 7 名、欠席委員数 3 名
出席委員：館石晃一、白井萌以、深田真弓、川口正樹、宮下睦史、齊藤早紀、
さいとう真由美

欠席委員：富岡久和、高橋祐介、石田浩二

放送局側出席者 山崎浩一、金井周平

- 4 前回審議番組の経過 開催通知に議事録を添付した。
- 5 議事 番組へのご意見

◆対象番組：特別番組『2020 ハロウィン花火生中継』

令和 2 年 10 月 31 日（土）19 時 30 分～20 時 30 分 生放送

○委員からの意見

- ・男女の会話のトーン、ペースが落ち着いていて良かった。
- ・ブルームーンの情報がありプチ情報として知ることができて良かった。
- ・ビューポイントの案内を住所等もう少し詳しく伝えてほしかった。
（湯河原町内に詳しくなく、建物名だけではわからなかった）
- ・ビューポイントのリアルタイムな混雑状況情報は役立つと思った。
- ・熱海と違い花火打上中にも会話があり新鮮だった。
- ・実行委員会の方々の思いが伝わった。
- ・花火の音も良く聞こえ、実際に見に来ていた方へのインタビューや混雑状況等現場の様子も的確に伝えていたので、コロナ禍により見に行けなかった方はもちろん、これから見に行こうとしていた方にとっても非常にありがたい放送であった。
- ・花火のみならず、ブルームーンやみかん狩り(サミット)といった情報もわかりやすく伝えていて良かった。
- ・花火を通して湯河原町の熱い思いが伝わってきた。
- ・今回は湯河原においての放送であったが、熱海についても少し触れていたのが良かった。
- ・現状厳しいかと思われるが、熱海の海上花火大会の生中継もいずれ行ってほしい。
- ・パーソナリティーの方も軽く触れていたが、やはり実際に見に行った方が良いと思ってしまう人もいる。
- ・花火前の待機時間が楽しく過ごせ、内容や曲もハロウィンにちなんだもので、イベントを盛り上げる要素になったと思う。
- ・暗くなりがちなコロナの時期であるが、みかん狩りやこれから開催のイベントなどを明るくお知らせしていて観光客向けの話も聞けて良かった。

- ・現場で観覧していない人からすると、花火の音がもう少し大きく拾えると臨場感がある。音楽とクロストーク花火の音を消してしまっている。
- ・観覧している人が聞く分には、一つ一つの花火の情報がたくさん織り込まれていて、鑑賞しながら楽しく観覧することができる。
- ・花火前のクロストーク、花火打ち上げ時、観覧者席の終了後インタビューの構成になっていて飽きなかった。
- ・企画、番組進行方法が良かった
- ・ゲスト出演した実行委員が緊張していた。
- ・この特別番組放送の認知度が不足。
- ・スマホで試聴するとカウントダウンのタイムラグがあった。
- ・改善点もあるかと思いますが、コンテンツと取組はよかったと思う。
- ・より臨場感のあるような形への改善がほしい。
- ・視聴者が参加できるような部分があるとさらに面白いような気がします。
- ・放送中のBGMに流れていたDJ MIDORIさんの選曲が良かった。
- ・パーソナリティの方と石澤さんと二見さんと湯河原の情報を伝えたりも良かったと思う。
- ・花火が始まり、花火の音を聴かす為に間をとったと思いますが、その間が少しに気になった。
- ・花火フィナーレが終わったときみなさんで拍手などで盛り上げると更に臨場感が伝わると思います。いつ終わったかわからない感じだった。
- ・今回の花火大会が町民向けと言うことで最後のお客様へのインタビューは、想いが伝わって来て良かった。
- ・コロナの状況で、花火の実況をラジオから声で聴ける企画が良かった。
- ・不要な外出を控えている状況で、この様な番組の企画は視聴者にとっても良いと思う。
- ・湯河原町とFMの中継でこのハロウィン花火開催に関する関係者を労っていたところが良かった。
- ・車のビューポイント状況や周囲の状況もちゃんと照会していて親切だと感じた。
- ・生放送の難しさからか、レポートのテンポが良くない部分も見受けられた。
- ・元々コロナ禍で、人との接触をしないように車の中で花火を聞きながら楽しむことができ、新たな試みとしてとてもいいアイデアだと思った。
- ・20時の花火開始の30分前に豆知識や駐車場、人の混雑状況、ビュースポットの案内等これから出かける人や近くにいるアプリで聞いている方に情報が入りとても良かった。
- ・当日に準備中の待ち時間にも聞きましたが、聞いていたらすぐに花火が始まった印象でしたので、待ち時間も楽しめた。
- ・アプリを入れて実際に聞いていた方もいた。

- ・一緒にカウントダウンをしながら打ちあがった花火の種類や感想（今オレンジに上がったのがカボチャの花火・ゆたぽんの形をした花火、水中花火の説明等）打ち上がりの方向が逆になり今の何の花火？という声も結構あったので、補足としてわかりやすいと思った。
- ・ラジオだけでも音が伝わり迫力が伝わってきた。
- ・花火打上終了後も町の情報としてみかん大使の宣伝、施設の紹介、見に行けなかった方へ動画が youtube に動画があがっている情報もあり、実際に行かなくても楽しめると思える内容でだった。
- ・イベントが自粛していたこともあり久々に開催したイベントに対して福祉会館で見ていた方の感想を直に「楽しかった」との声が聞けたことが良かった。
- ・実行委員会のメンバーが初めてラジオに出演し、緊張でうまく話すことができなかった。
- ・来年も開催することができたら今回の内容を元にさらにパワーアップした内容でお願いしたい。